

令和6年度 新次世代プロジェクト募集説明会

未来社会を牽引するグローバルな総合知を備えた
フロンランナー育成プロジェクト

2024(令和6)年3月27日(水) 12:00~13:00
於オンライン(Zoom)



(1) 本学における博士支援体制について

(2) 新次世代プロジェクトについて：概要

- ・新潟大学でこれから育成する博士人材像
- ・申請条件
- ・採用後のユニットおよび実施項目
- ・支援内容および事業体制

(3) PhDリクルート室・PhDリサーチサポート室について

(4) 学生募集について：募集要項・申請書類の説明

(5) 今後の予定等

(6) 質疑応答



(1)

**本学における
博士支援体制について**

博士（後期）課程の流れ

国家資格

学部（6年制）

学部

博士前期

博士（後期）課程

学位授与
（博士号）

アカデミア

博士研究員（ポスドク）
大学教員、研究所研究員

産業界

研究者、医師、技術者、管理者
など多様なキャリアパス

卒業論文

修士論文

博士論文

学振特別研究員制度への申請
次世代プロジェクトへの申請

入学料・授業料免除、一時金支給

TA、RA、JASSO奨学金返還免除

PhDリクルート室によるキャリアパス支援

アカデミアリクルート

博士離れの主な要因

- 経済的な不安
- 就職に関する不安
- 孤立しがちな立場

魅力的なプログラム

安心・充実した博士生活のための対策

- 優秀な学生への経済支援→経済的な余裕
- キャリアパス構築支援→明確な進路像
- 専属メンターの配置→相談できる環境

社会での活躍

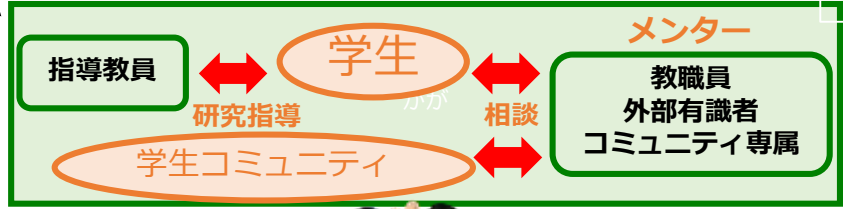
多様なキャリアパス

- 産業界への就職
- アカデミアポスト獲得
- イノベーション創出起業



マッチングイベント等によるキャリアパス支援 (PhDリクルート室)

メンター制度による研究環境支援 (PhDリサーチサポート室)

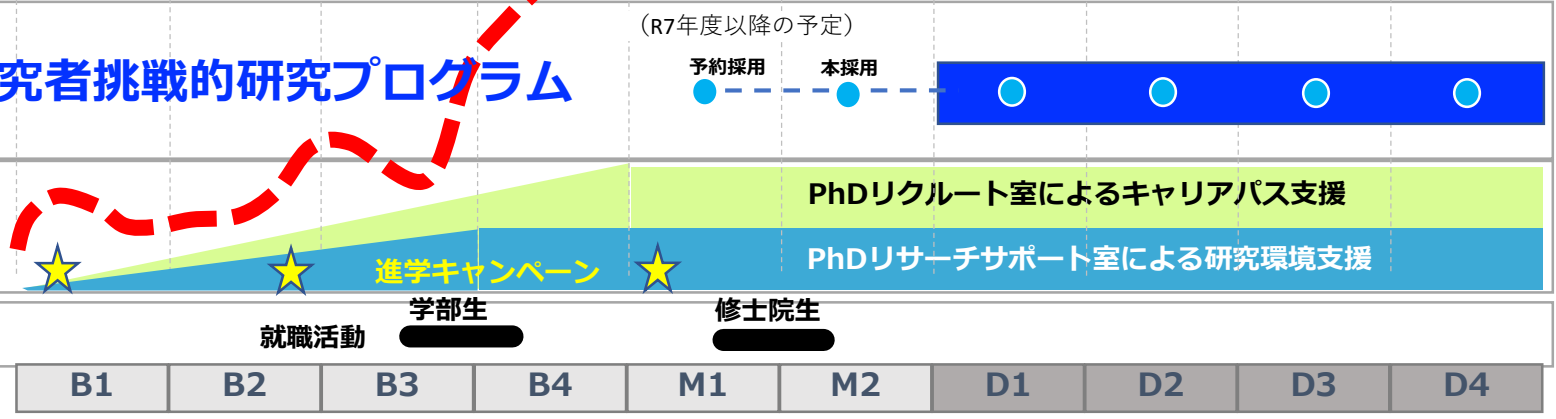


博士課程進学へのモチベーション
(カスタマージャーニーマップ分析による)



次世代研究者挑戦的研究プログラム

早期支援



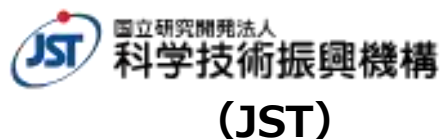
(2)

新潟大学

新次世代プロジェクト
について

新潟大学

2024 (R6) ~



令和6年度次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING)
~ 博士後期課程学生の挑戦を支援する ~

採択

実施報告

中間評価
継続判断※



未来社会を牽引するグローバルな総合知を備えた
フロントランナー育成プロジェクト

実施
支援提供

参加
成果報告

支援学生



※ 中間評価の結果、経費の削減や中止の措置もあり得る。
(JST SPRING公募要領より)

<https://www.jst.go.jp/jisedai/dl/application-guideline-2024SPRING.pdf>

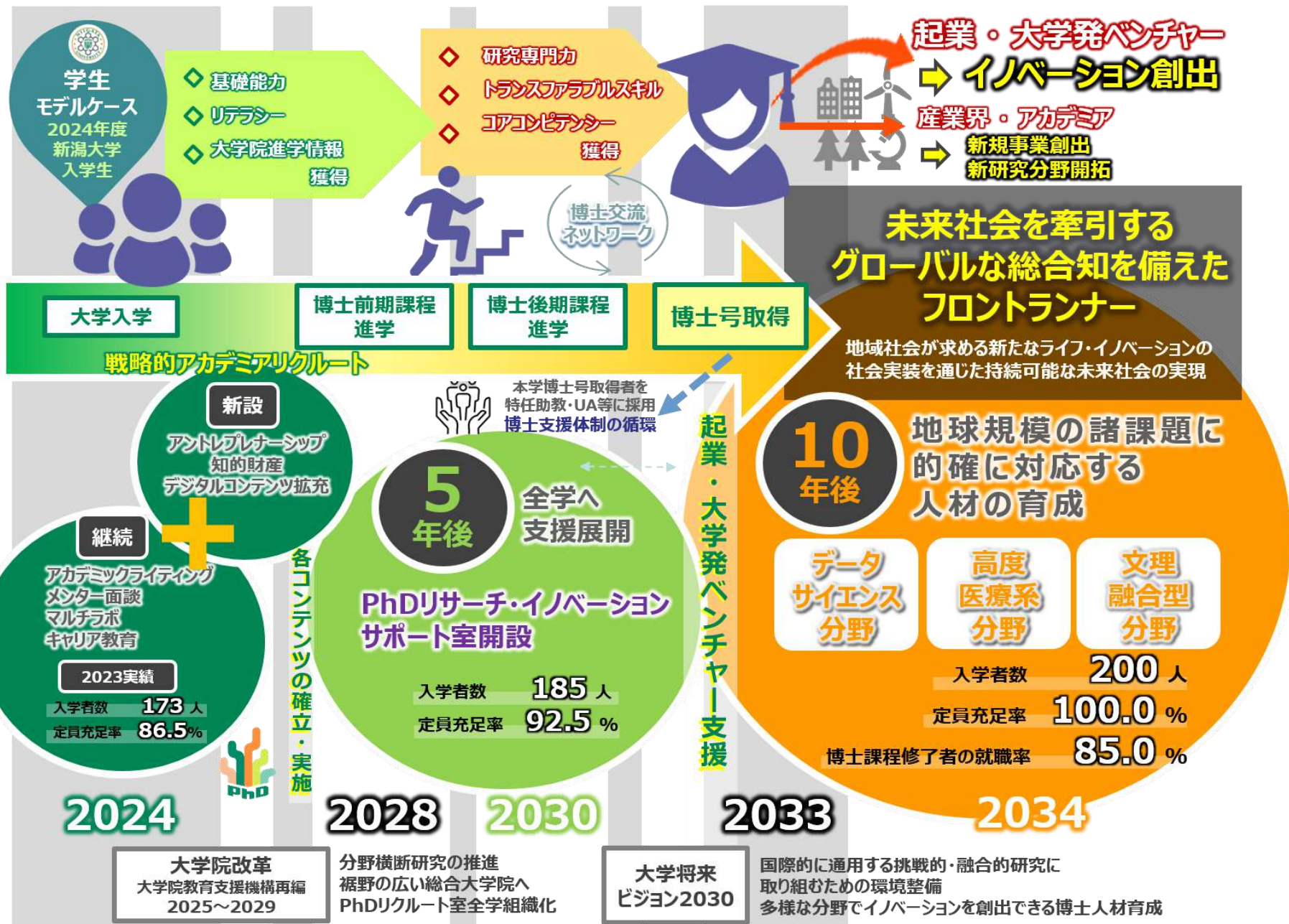
JST 事業概要（HPより）

博士後期課程学生は、我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う存在ですが、近年、「博士課程に進学すると生活の経済的見通しが立たない」「博士課程修了後の就職が心配である」等の理由により、修士課程から博士後期課程への進学者数及び進学率がいずれも減少傾向にあるなど、危機的な状況が指摘されています。

すなわち、①我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志ある博士後期課程学生への経済的支援を強化し、②博士人材が幅広く活躍するための多様なキャリアパスの整備を進めることに、一刻の猶予もなくなりつつあります。また、このような現状に至る背景の1つとして、我が国の博士課程教育システム自身が、社会のニーズの変化を踏まえた戦略的な変革を十分に進められていないという構造的な課題があり、その結果、既存の枠組みを越えた挑戦的・融合的な研究も生まれにくくなっていることなども指摘されています。

本事業は、このような状況を打破するため、上記の①や②を一体として主体的に行う実力と意欲のある大学について、新たに大学の研究科や研究室など既存の枠組みを越えて優秀な博士後期課程学生の選抜等を行う事業統括を選定し、そのリーダーシップのもと、当該博士後期課程学生に対する様々な支援を実施・展開する大学の取組を国として支援するものです。

事業統括により選抜された優秀な博士後期課程学生は、所属元の変更などのポータビリティを担保した上で自身の自由で挑戦的・融合的な研究に専念し、あわせて当該博士後期課程学生に対しては、生活費相当額及び研究費の支給や、キャリア開発・育成コンテンツ（国際性の涵養、学際性の涵養、キャリア開発、トランスファラブルスキルの習得、インターンシップ等）をはじめとする様々な支援が提供されます。



1. 申請者は、JST SPRING事業及び新潟大学新次世代プロジェクトの趣旨を理解し、優れた研究能力あるいは資質・意欲を有し、自由かつ柔軟な発想による挑戦的・融合的な研究に専念することを希望し、かつ以下の条件を満たす者とする。 **年齢制限、研究分野の指定は設けない**

令和6年度 <u>新規</u> 採用		対象学年	採用 予定者数	支援期間 ※	備考
[1]	区分制の博士後期課程	第1年次	29人	最大3年間	在学期間が3年間（4年制の場合は4年間）を越える場合は、以降の期間は支援対象外となる。
	医歯学系の4年制の博士課程	第1年次		最大4年間	

令和6年度 <u>限定</u> 採用		対象学年	採用 予定者数	支援期間 ※	備考
[2]	医歯学系の4年制の博士課程	第2年次	4人	最大3年間	制度変更により令和6年度採用の新規学生募集が取りやめとなった現行のフェローシップ制度への申請を予定していた者の申請機会を確保するため、 今回に限り募集するもの。 在学期間が4年間を越える場合は、以降の期間は支援対象外となる。
[3]	区分制の博士後期課程	第3年次	3人	最大1年間	定員充足のため募集するもの。 在学期間が3年間（4年制の場合は4年間）を越える場合は、以降の期間は支援対象外となる。
	医歯学系の4年制の博士課程	第4年次			

※ 出産・育児等のライフイベントを経た者については、個別の事情に応じ、支援期間の中断・延長等も可能とする。

2. 次に掲げる事項を全て遵守できる者とする。

- (1) **申請した研究計画を踏まえた研究活動に専念** すること。
- (2) **キャリア開発・育成コンテンツに参加** ※1 すること。
- (3) **博士学生交流会** ※2 に参加すること。
- (4) 年度始めに **研究計画書**、年度末に **研究成果報告書** を提出すること。
- (5) **メンターによる面談** を定期的に受けること。
- (6) **Researchmapに登録し、業績を更新** すること、
及び修了後10年以上に渡って実施する
キャリアについての追跡調査を始め、各種調査に協力 すること。
- (7) **各種研究法令及び学内規程等を遵守し、
研究インテグリティ（研究の健全性・公正性）の自律的な確保** ができること。

※1 選択ユニットにより必須となるキャリア開発・育成コンテンツは異なる（後述）。

※2 博士学生が大学横断的に交流を行う交流会。宿泊を伴う可能性もある。

留学生の採用について

JST SPRING事業の公募要領に基づき、留学生においては、修了後の日本への定着及び日本の国際競争力向上への貢献を視野に入れ、日本の科学技術・イノベーションに貢献するキャリアに進むことが求められる。

また、**多様な国・地域、特にASEAN諸国からの受入れを積極的に図る**ことがJSTの公募要領にて求められているため、選考に当たってその点を考慮する場合がある。

次に当てはまる者は申請条件から除かれる

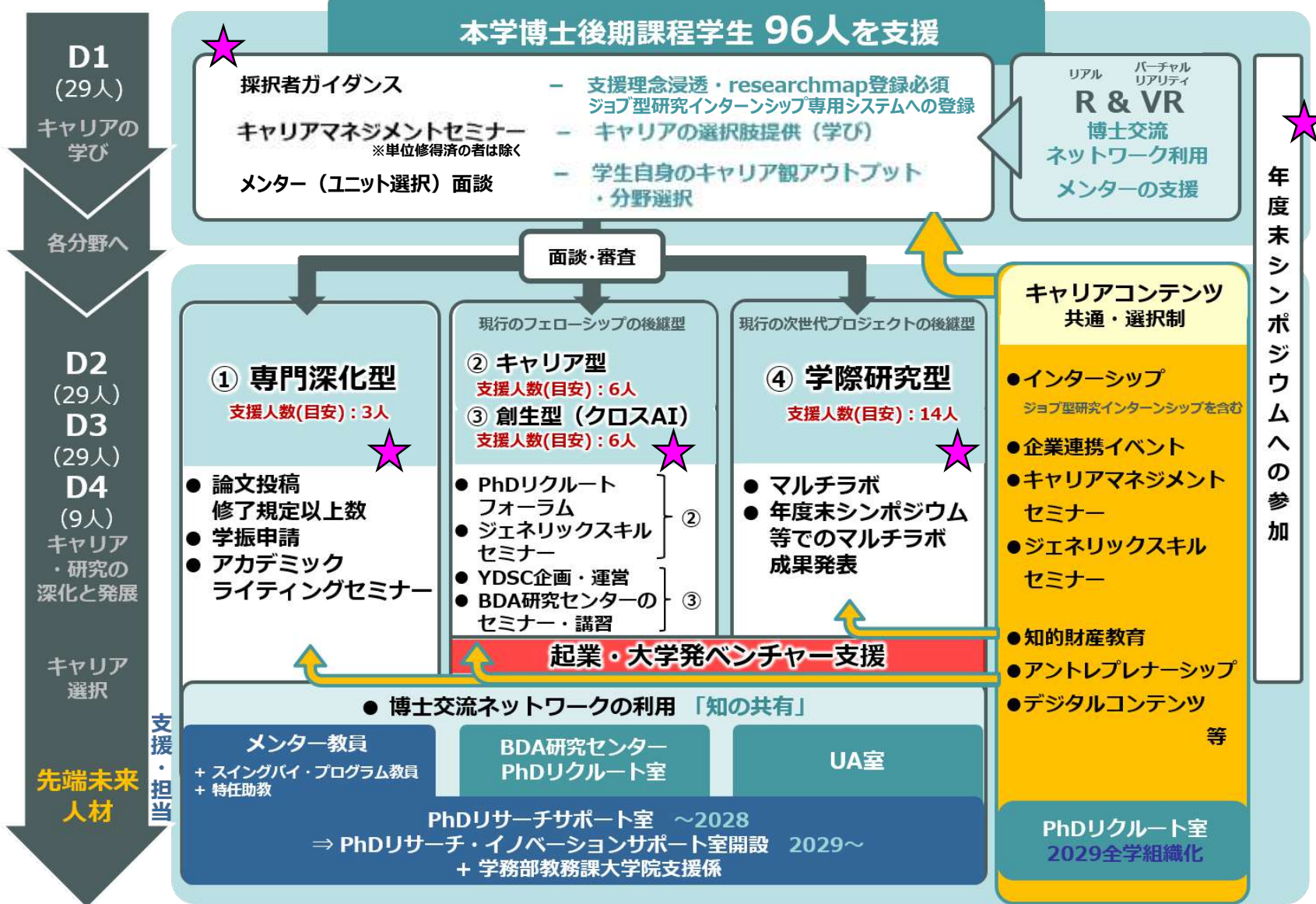
- (1) 現行の新潟大学における **フェローシップ制度・次世代プロジェクト** の支援学生 ※1
- (2) 独立行政法人 **日本学術振興会** の特別研究員
- (3) 生活費に係る **十分な水準（240万円／年）の給付型の奨学金** を得ている学生
- (4) 所属する大学や企業等から、**生活費相当額として十分な水準** ※2 で、給与・役員報酬等の**安定的な収入**を得ていると認められる学生
- (5) **国費外国人留学生制度**による支援を受ける留学生、及び**本国から奨励金等**の支援を受ける留学生

※1 現行の新潟大学におけるフェローシップ制度・次世代プロジェクトの支援学生は、新次世代プロジェクトに移行する。

※2 生活費相当額として十分な水準は、240万円／年を基準とする。

★ **白背景：必須**

※ 2年次以降に採用された者（申請条件（2）・（3）の者）が取り組む必須の活動等については別に定める。



キャリアコンテンツの取り組み状況の評価にあたってはポイント制の導入を予定

支援内容

(1) 生活費相当額 月**17.5万円**を2ヶ月毎に支給 ※

(2) 研究費 各ユニットに以下を支給 (年額)

初年次 (共通メニュー時) : **20万円**

2年次以降 ①専門深化ユニット : **20万円**

②キャリア型ユニット : **20万円**

③創生型ユニット : **30万円**

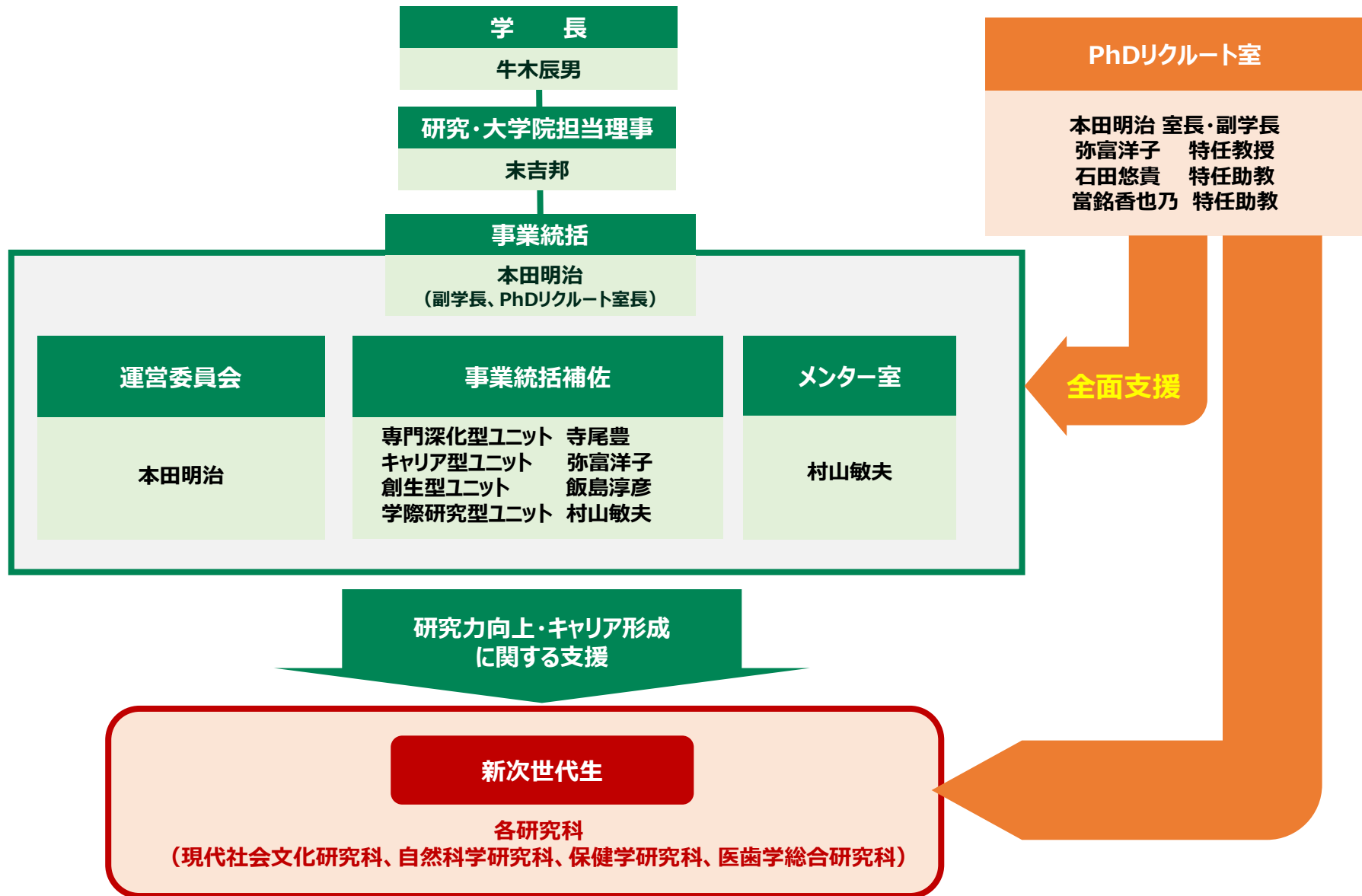
④学際研究型ユニット : **40万円 (現次世代)**

(3) メンターによる研究環境支援及びアカデミアまたは産業界への
キャリア形成に関する助言や提言

(4) PhDリクルート室によるジェネリックスキル獲得のためのセミナー等、
キャリア開発・育成コンテンツの提供

※ 本制度では、授業料の免除は支援内容に含まれません。

授業料の免除を希望する方は、新潟大学独自で実施する授業料免除および徴収猶予制度へ各自お申込みください。



新次世代プロジェクト担当教職員（運営チーム）



研究・大学院担当理事
副学長

末吉 邦



自然科学系教授・副学長
PhDリクルート室長

本田 明治



医歯学系
教授

寺尾 豊



PhDリクルート室
特任教授

弥富 洋子



自然科学系教授
工学部副学部長

飯島 淳彦



人文社会科学系
准教授

村山 敏夫



キャリア支援

PhDリクルート室
特任助教

富銘 香也乃



**キャリア支援
研究支援**

PhDリクルート室
特任助教

石田 悠貴



研究支援

経営戦略本部UA室
URA

永島 伸多郎

(3)

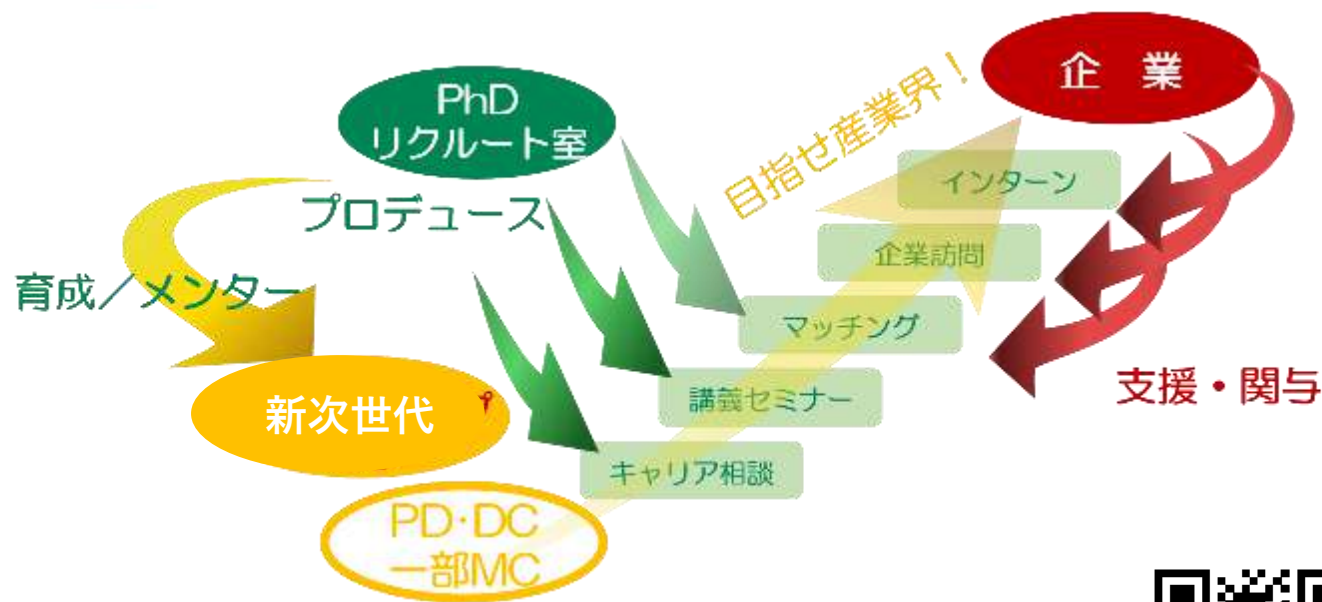
新潟大学

PhDリクルート室
PhDリサーチサポート室

新潟大学



意欲ある修士を博士へ誘う！
博士の「真の力」強化！
キャリアパス多様化支援！



五十嵐キャンパス総合教育棟2F D204室

☎ 025-262-7217

✉ phdrecruit@gs.niigata-u.ac.jp



新潟大学PhDリクルート室 2024年度開催

キャリアマネジメントセミナー

社会で活かせるスキルを学ぼう！

■ 第1・2ターム本編4限
■ 新潟大学新館3階ライブラリーホール およびZoom
■ 大学院生対象
■ 240F5301 (web) / 240F5321 (集社)

- | | |
|--|---|
| <p>11 企業の種類と分析
B2B、B2Cとは？新卒就職希望を巡り企業が判る！</p> <p>1 弥富 洋子
新潟大学PhDリクルート室 特別助理</p> | <p>18 リーダーシップ
誰もがリーダーシップ</p> <p>2 板倉 朋宏
新潟大学キャリアコンサルタント (認定人材開発者)</p> |
| <p>25 知的財産マネジメント
企業活動の基盤、知的財産マネジメント</p> <p>3 藤村 朋子
セントラル・マーケティングズ 知的財産課 課長</p> | <p>9 イノベーション
イノベーションって何？イノベーションを起こすとは？</p> <p>4 宗像 基治
イノベーション・ラボ 代表取締役 専任講師</p> |
| <p>16 キャリア構築
博士のキャリア構築</p> <p>5 伊勢田 一也
博士 専任教授 講師</p> | <p>23 研究者のためのビジネスマナー
実践したリーダーシップを学び応用アップ</p> <p>6 高原 温子
A.Y.P.LABORATORY 代表取締役</p> |
| <p>30アントレプレナーシップ
企業を創ることは、スタートアップとはどう違うの？</p> <p>7 山下 良一
シーストリーザー 代表</p> | <p>6 新ビジネス創出事例
博士課程に挑戦し、企業に就職する！</p> <p>8 岩田 君彦
シーストリーザー 代表取締役</p> |
| <p>13 企業の経営理念と事業戦略
新卒学生の視点、MBOのケース・スタディ事例紹介</p> <p>9 貞弘 滋
株式会社ニッポン・エレクトロニクス 経営企画部 部長</p> | <p>20 技術と事業① 製薬
人生の中で最大の、何をもっとして対価するか</p> <p>10 西脇 徹
ニッポン・エレクトロニクス 経営企画部 部長</p> |
| <p>27 技術と事業② 飲料
100年続く3つのブランドを支え続ける「味」と「品質」</p> <p>11 安部 寛
アサヒ飲料 飲料開発制作部長 研究開発課 課長</p> | <p>4 技術と事業③ 情報・AI
テクノロジーの進化とイノベーション</p> <p>12 行木 陽子
中央大学 特別助理 元 株式会社情報経営</p> |
| <p>11 技術と事業④ 建設機械
世界に通用する技術を生み出し、世界を相手に勝負する</p> <p>13 出浦 淑枝
日立 元 特別助理 元 株式会社日立建設事業</p> | <p>25 技術と事業⑤ 鉄道
プラットフォームの安全向上を支えるキーマン</p> <p>14 山口 美未子
JR東日本 特別助理 元 株式会社JR東日本鉄道</p> |
| <p>1 技術と事業⑥ 食品原料
あらゆる食品の隅に活かされる</p> <p>15 千葉 修一
ニッポン・エレクトロニクス 特別助理 認定技術者</p> | |

新潟大学PhDリクルート室
 phdrecruit@gs.niigata-u.ac.jp
<https://www.phd.niigata-u.ac.jp>
 @NiigataUPhD.jp

社会で活かせるスキルを学ぶ

博士（前期・後期）課程学生：2単位

※ 新次世代プロジェクトへ応募する方は必ず履修登録を行ってください（単位修得済の方は除く）

履修登録期間 4/1(月)～4/11(木)



②キャリア型は必須

①専門進化型・③創生型・④学際型は選択制

いつでもどこでも活かせるスキルを学ぶ
～演習で自分の力にする～

戦略的交渉力：
しなやかな対話力を身に付ける

6/4 (火) PM 交渉学

2023年度新潟大学ジェネリックスキルセミナー

交渉力はもはや特殊な技能ではなく、コミュニケーションリテラシーの一つです。対話により自分と相手の実力を引き出し、可能性を広げることができます。相手との信頼関係を築きながら、相互に納得できる結論を導く術を学びましょう！

会場 総合教育研究棟1F 大会議室
対象 学生・教職員
定員 先着30名 DC・PD優先
申込 Googleフォームよりお申し込みください
締切:5/31(水)

講師 梶田 浩可氏
1. オリエンテーション
2. 事前準備
3. 模擬交渉
4. ディスカッションとフィードバック
5. 質疑応答

研究室・企業での課題解決を加速する

6/11 (火) PM プロジェクトファシリテーション

2023年度新潟大学ジェネリックスキルセミナー

話し合いを円滑に行うことは研究・開発、事業を問わず重要な能力です。ファシリテーションによって議論・メンバーの力を最大限引き出す方法を学び、研究を促進させるカププロジェクトを成功に導くスキルを身に付けましょう！

会場 工学部棟208講義室
対象 学生・教職員
定員 先着30名 DC・PD優先
申込 Googleフォームよりお申し込みください
締切:6/15(木)

講師 関 尚弘氏
1. はじめに & メーカーで働く博士
2. ファシリテーション演習
3. クロージング & 質疑応答

プロジェクトファシリテーションとは？
一言ですと「話し合いを円滑に進める技法、のこす、参加者の発言を促しながら、歩調を揃え発想を喚起・整理している。重要なポイントを引き出しつつ、議論を促し、最後には議論を収束させる意思形成をサポートする一連の行動を指す。

話し合いをスムーズかつ生産性高く進めるには、ファシリテーションが実行が重要！

研究・ビジネスの場で相手の信頼を獲得する方法

6/21 (金) PM 研究者のためのビジネスマナー

2023年度新潟大学ジェネリックスキルセミナー

相手の信頼を獲得するには、第一印象・コミュニケーション方法がとても重要です。今回のセミナーで基礎から学び実践で身に付け、日々の研究・交流・ビジネスの場で活かしましょう！

会場 工学部棟211講義室・Zoom
対象 学生・教職員
定員 前半50名/後半16名
★先着順！DC・PD優先
申込 Googleフォームよりお申し込みください
※お申し込み後のキャンセル不可です。空席提供をお断りします！
締切:6/29(水)

講師 高原 温子氏
1. オリエンテーション
2. 第一印象の重要性
3. 印象アップのポイント
4. コミュニケーション編
5. 聞き取りやすい声で話す
6. 分かりやすい話の組み立て方
7. 相手に興味を向ける大切さ
8. 聞き上手になる
9. 総合演習
10. まとめ

準備物 コピー用紙・筆記用具
※持ち帰り用紙を配布いたします。

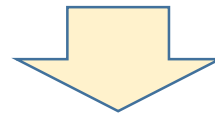
博士（前期）課程学生：聴講可（単位取得不可）
博士（後期）課程学生はPhDリクルートフォーラムの単位補助講義として開講

様々な企業を知るとともに、自身の力を試す

1st STEP

13 大学合同！博士向け企業合同説明会 (7/11~12 オンライン)

2nd STEP



②キャリア型は必須

PhDリクルートフォーラム (9/9 アートホテル新潟駅前)

- ◇様々な企業を知る機会 (産業界への就職希望者のマッチングの場)
- ◇キャリア形成のための研鑽の場
- ◇学内の博士学生同士のネットワーク



企業研究サイトビジット



JOB型インターンシップ

①博士学生の総合的研究支援・学際研究支援

- ・外部競争資金獲得のためのノウハウ提供
- ・学内外のトップ研究者との意見交換の場面設定

- URAとの協力体制、学振ライブラリなど
- メンター面談など

②分野横断融合的研究機会構築

- ・マルチラボ実施時の助言と支援
- ・博士学生同士、博士学生と教職員交流の提供
- ・メタバース (oVice) の積極的活用

- メンター面談
- 次世代サロン、博士交流会など

予
定
各月
1・3週目

5月

oViceに慣れよう

6月

採択者ガイダンス・博士サロン*

7月

博士サロン*

8月～

交流会等

*室長紹介、融合研究事例紹介、相談等

第2年次～ユニット選択



PhDリサーチサポート室長

村山 敏夫

① 専門深化型

採択学生



現行のフェローシップの後継型

② キャリア型
③ 創生型 (クロスAI)



現行の次世代プロジェクトの後継型

④ 学際研究型



総合的研究支援
分野横断融合的研究機会構築

マルチラボ
実施提言

相談

PhDリサーチサポート室 & メンター教員

丁寧な支援と大胆な発想に対する後押しで博士学生の研究力を高める

統括



本田 明治

室長



村山 敏夫

協力



弥富 洋子



永井 直人

メンター教員

●現代社会文化研究科



長尾 雅信 伊藤 龍史

●自然科学研究科



関島 恒夫 豊田 光世 中馬 吉郎 安田 浩保

●保健学研究科



齋藤 あや

●医歯学総合研究科



井上 誠

PhDリサーチサポート室



メンター間で
情報共有

特任助教が相談内容に応じて振り分け

制度や事務手続きの確認

新潟大学次世代研究者挑戦的研究プログラム事務局

fs-spring@gs.Niigata-u.ac.jp

回答
面談

PhDリクルート室

phdrecruit@gs.niigata-u.ac.jp

相談



博士学生

- Q. マルチラボ受け入れ先
- Q. 融合研究アイデア
- Q. キャリアパス ...etc.

PhDリクルート室メンバー



本田 明治



弥富 洋子



石田 悠貴



富銘 香也乃

協力教員



飯島 淳彦



大橋 慎太郎



寺尾 豊



永井 直人



村山 敏夫

連携組織



(4)

学生募集について

よくご確認ください

募集要項掲載ページ



<https://www.phd.niigata-u.ac.jp/student/fellowship/shinzisedaipj/application-guidelines/>

Q&A掲載ページ



<https://www.phd.niigata-u.ac.jp/student/fellowship/shinzisedaipj/qa/>

採用区分	申請区分	課程・年次	採用予定者数
令和6年度 新規採用	[1]	区分制の博士後期課程・第1年次 医歯学系の4年制の博士課程・第1年次	29人
令和6年度 限定採用	[2]	医歯学系の4年制の博士課程・第2年次	4人
	[3]	区分制の博士後期課程・第3年次 医歯学系の4年制の博士課程・第4年次	3人

推薦書・同意書
の記入依頼

推薦書：申請者をよく知る方（可能な限り、博士(後期)課程における受入教員(指導教員)）を推薦者に立てて記入を依頼し、推薦者がメールで提出すること。

同意書：必ず博士(後期)課程における受入教員(指導教員)に記入を依頼し、指導教員(受入教員)がメールで提出すること。

申請登録
フォームの入力



<https://forms.office.com/r/HJ8nGe9j0n>

※募集(申請)期間のみ入力可能です。

申請書を
メールで提出

パソコンで作成後、自署欄に直筆で記名したものをPDFファイルに変換し、所定のパスワードをつけて送付すること。

提出先：新潟大学次世代研究者挑戦的研究プログラム事務局
fs-spring@gs.niigata-u.ac.jp

(5)

今後の予定等

募集（申請）期間※	4/15（月）～4/17（水） <u>23:59まで</u>
第一次審査結果通知	5/9（木）まで
第二次審査（面接）	5/15（水）～5/17（金）
結果通知	5/24（金）

※JSTの採択通知が大幅に遅れ、

その一方で「新次世代プロジェクト」の初年度プログラムは2025年3月までに終了する必要があるため
このような申請スケジュールとなっております。ご了承ください。

【問い合わせ先】

新潟大学新次世代研究者挑戦的研究プログラム事務局（学務部教務課大学院支援係）

E-mail（学生募集専用）：fs-spring@gs.niigata-u.ac.jp